



広報

くらっぴい

倉敷市水道局

Kurashiki Waterworks Bureau News

2022

4月

第80号

水道局はマスクなどによる
感染予防を徹底しています



第1号
水道のはじまり



Web版 創刊

Web版広報くらっぴい
第1号を見ている



Web版広報くらっぴい 検索

問

水道総務課企画検査室
☎ 426-3654

年4回、皆さまにお届けしている本紙に加えて、スマートフォンやパソコンなどで見られる「Web版広報くらっぴい」を3月に創刊しました。第1号のテーマは「水道のはじまり」。水道ができてから今のようにならざるを得ないまま、水道が使えるようになるまでのことを紹介しています。クイズ形式で、子どもから大人まで楽しめるWeb版オリジナルの内容です。水道局ホームページで公開しているので、ぜひご覧ください。

Web版の
新しい広報くらっぴいが
できました



水道管の漏水調査を実施しています

◆調査内容

道路から水道メーターまでの漏水調査
(水道メーターから蛇口までの漏水調査ではありません。)

◆調査員

- 水道局が委託した専門業者（腕章を著け、水道局が発行した身分証明書を携帯）
- 敷地内に入るときはお声掛けさせていただきますが、不審に思ったときは、身分証明書の提示を求めるか下記までお問い合わせください。



▲調査員の腕章



▲漏水調査の様子

問 水道管理課 ☎ 426-3675

水道メーターの取り替え・取り外しにご協力を

◆作業内容

- 水道メーターは、計量法により8年に一度交換が必要です。該当するお客さまには、事前にお伺いの上、工事期間、施工業者などを記載したチラシを配布します。取り替え期間：4月～7月
- 空き家など長期間使用されていない水道メーターは、取り外しを行います。
- 取り替え・取り外しの費用は無料です。
- ◆施工業者
- 水道局が委託した専門業者（水道局が発行した身分証明書を携帯）
- 調査や取り替え作業などは、お客さまの留守中に行う場合があります。不審に思ったときは、身分証明書の提示を求めるか下記までお問い合わせください。



▲メーターの一例

問 水道料金窓口 倉敷 ☎ 426-3661 水島 ☎ 446-1611
児島 ☎ 473-1125 玉島（船穂・真備地区を含む） ☎ 522-8123

＼クイズと質問にお答えいただいた方に抽選でプレゼント！

クイズ

Web版広報くらっぴい第1号のテーマは「水道の〇〇〇〇」？

●あらし ●からくり ●はじまり

3月に創刊したWeb版広報くらっぴいをご覧くださいませんか？

質問

感想や意見を教えてください。

はがきまたはEメールにて①～⑨をご記入の上、下記の宛先にお送りください。

①クイズの答え ②質問の回答 ③広報くらっぴい4月号の感想や意見 ④欲しい賞品 (AかB) ⑤郵便番号 ⑥住所 ⑦氏名 ⑧年齢 ⑨お寄せいただいた感想や意見、イラストなどを広報紙やホームページなどで紹介してほしいか (○か×)

宛先

はがき：〒710-8565 倉敷市水道局 水道総務課くらっぴい4月号係

Eメール：wbadm@city.kurashiki.okayama.jp ※件名は「くらっぴい4月号」と記載

締切

令和4年5月6日(はがきは当日消印有効)

応募用Eメールアドレス→

注意事項

お一人様1通(回)の当選とさせていただきます。通常はがきは1通63円です。個人情報、賞品の発送以外に使用することはありません。当選発表は発送をもって代えさせていただきます。お寄せいただいた感想などは「広報くらっぴい」やホームページなどで紹介させていただくことがあります。



A <600ml>
マスクングテープ
20名様

B <600ml>
くらしの水
(500ml) 24本セット
5名様

広報くらっぴい 令和4年4月発行 第80号

■編集・発行 / 倉敷市水道局水道総務課企画検査室 〒710-8565 倉敷市西中瀬田 640 番地

☎ 426-3654 FAX 427-7271

■ホームページ / <https://www.city.kurashiki.okayama.jp/suidou/>

■Eメール / wbadm@city.kurashiki.okayama.jp

広報くらっぴいは年4回(4月、7月、10月、12月)発行しています。

「くらっぴい」は、倉敷市水道局イメージキャラクターの名前です。

水道局ホームページ



くらっぴい



リサイクル推進 環境にやさしい紙です。

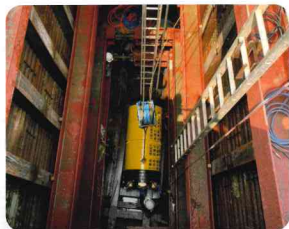
令和4年度 水道事業予算の概要

水道水をつくり送り届けるための収入と支出

収益的収支 (税込み)	収入 94.6億円	水道料金 76.0億円 (80.3%)	水道利用加入金など 18.6億円 (19.7%)
	支出 79.1億円	浄水場で水道水をつくる費用や 水道事業を運営する費用など 48.3億円 (61.1%)	資産の更新費用 (減価償却費など) 30.8億円 (38.9%)
		利益 15.5億円	

今ある水道施設を強化するための収入と支出

資本的収支 (税込み)	収入 20.9億円	借入金 17.0億円 (81.2%)	負担金など 3.9億円 (18.8%)
	支出 64.8億円	借入金返済 12.4億円 (19.1%)	施設の建設や改良に係る費用 52.4億円 (80.9%)
		不足額 43.9億円 (内部留保資金などで補てんします)	



▲地震に強い水道管に入れ替える工事を行っています▲

☎ 水道総務課 ☎ 426-3655

水道水の安全性について

今年1月、塗料メーカーが水道管に使用する塗料の認証取得時に不適切行為を行っていたということが判明しました。

これを受けて水道局では、その認証機関である公益社団法人日本水道協会が公表した水道資機材の出荷自粛リストを基に、安全性に問題がないことを確認し水道工事を行っています。

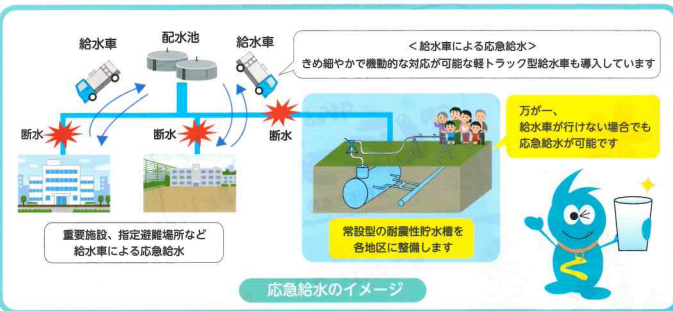
また、水道水の安全性については、末端の蛇口で毎日確認していますので、引き続き、安心して水道水をご利用ください。

特集



常設型の耐震性貯水槽の整備

これまで水道局では、災害時でも安定した給水が行えるよう、給水車や仮設水槽など災害用応急資材を計画的に整備してきましたが、より迅速かつ確実な給水を行うために応急給水拠点として、常設型の耐震性貯水槽を導入します。

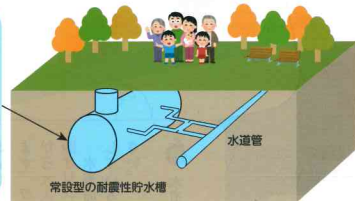


Q 常設型の耐震性貯水槽ってどんなもの？

A 普段は水道管の一部として常に水道水が流れていますが、地震などの災害時には緊急遮断弁が作動し、水槽内に水道水を確保する仕組みになっています。令和4年度は児島地区と玉島地区に1カ所ずつ整備し、順次各地区に整備していく予定です。

常設型の耐震性貯水槽の容量が100mの場合
1人が1日に必要とされる飲料水3ℓ3日分を
1万人分以上確保できます

人数 1人1日3ℓ
× 3日分



常設型の耐震性貯水槽（地下式）のイメージ

☎ 水道建設課 ☎ 426-3681



このマークは、アンケートでいただいた「質問」や「特集希望の内容」を取り上げた記事です。貴重なご意見をありがとうございます。